



ツインクリーンシステム説明図

ハイテム 新開発ルービンツインクリーン発売 新鮮水循環プロイライ用ニップル給水システム

㈱ハイテム(安田勝彦社長)本社・岐阜県各務原市テクノプラザ2-10は、提携先であるドイツ・ルービン社が開発した新鮮水循環方式プロイライ用ニップル給水システム「ツインクリーン」の販売を開始する。ツインクリーンは、ニップルパイプを、独自に

開発した給水モジュールに置き換え、この中に新鮮水を循環させる革新的な方式で、特長は次の通り。
①夏季に、すべてのトリが冷たい水を飲むことができるため、外からの夏場対策(クーリングパッド、フォッグシステム)に加え、いわば内か

夏の夏場対策が可能になり、極限に向けて育種改良が進んでいるプロイライの夏季の生産ダウンを防ぐ。

②給水モジュール内に常時新鮮水が循環しているため、バクテリア、雑菌類が発生しにくく、トリは常にクリーンな水を飲むことができる。

③給水モジュールは十分な強度があり、従来の

のニップルパイプが必要としていた金属補強材を必要としないため、形状がシンプルでアウト時のクリーニングがしやすい。ハイテムでは、ツインクリーンのほか、スムーズな受け付けと優れた要求率を特長とするロクセルパンフィーダー、徹底省エネのSBMセラミックガスルーダー、プロイライ用ハイテムコントローラB201など、高性能なハード機器によるプロイライシステム鶏舎にも積極的に取り組んでいきたいとしている。